



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月3日

上場会社名 トーソー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5956 URL http://www.toso.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 圭二  
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 森木 圭子 (TEL) 03-3552-1211  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,541	△6.2	762	26.5	786	26.9	522	23.1
2020年3月期第3四半期	16,570	1.1	602	139.5	619	132.3	424	187.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 391百万円(4.9%) 2020年3月期第3四半期 373百万円(56.3%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	58	55	—	—
2020年3月期第3四半期	44	89	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2021年3月期第3四半期	20,107		12,098		59.9	1,348	33	
2020年3月期	20,785		11,782		56.4	1,317	05	

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 12,042百万円 2020年3月期 11,728百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	—
2021年3月期	—	5.00	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	22,000	△3.0	700	△22.3	710	△19.7	470	△19.4	50	38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	10,000,000株	2020年3月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,068,423株	2020年3月期	1,094,826株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	8,921,015株	2020年3月期3Q	9,455,788株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済・社会活動が制限され、景気は急速に悪化しました。2020年5月の緊急事態宣言解除後は段階的な経済活動の再開や各種政策の効果等により持ち直しの動きも見られましたが、再び感染拡大傾向に転じるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数、非住宅向けの建築着工床面積ともに減少傾向が続くなど、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループは引き続きお客様と従業員の健康と安全の確保および事業の継続のため、新型コロナウイルス感染症拡大の対策を講じながら、「Vision2025」第2フェーズを始動し、引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、非住宅分野や海外事業、新規領域への営業活動を展開し、成長戦略を推進しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は15,541百万円（前年同期比6.2%減少）、営業利益は762百万円（前年同期比26.5%増加）、経常利益は786百万円（前年同期比26.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は522百万円（前年同期比23.1%増加）となりました。

#### （経営者の視点による当期経営成績の認識および分析）

売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による個人消費の低迷や経済活動の停滞に加え、新設住宅着工戸数の減少も影響し、前年同期比6.2%減少となりました。

売上総利益率は、43.2%と前年同期を上回りました（前年同期は42.2%）。資材ロスの低減や、生産工程の見直しなどの原価低減に努めたことで、利益改善につながりました。引き続き原価低減については、「Vision2025」の重点施策として継続的に取り組みを推進していきます。

販売費及び一般管理費は、前年同期比6.5%減少となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、展示会の中止や営業活動の自粛、設備投資計画の見直しなどによる費用抑制が影響しました。なお、前年同期は退任取締役の役員報酬が発生しました。

営業外損益全体では、支払利息の減少等により24百万円の利益（前年同期比39.9%増加）、また、特別損益全体では4百万円の利益（前年同期は6百万円の損失）となりました。

当社では、2016年4月より10年間の経営ビジョン「Vision2025」をスタートさせておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響等に鑑み、一年延期して2026年度までの目標とすることにいたしました。2020年4月より始動した第2フェーズにつきましても、2023年度までの目標とし、引き続き3つの重点施策（新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備）を推進しています。

当第3四半期連結累計期間では、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高は減少しましたが、原価低減活動による利益改善では一定の成果が得られました。今後は住宅分野での停滞を補うため、さらなる高収益体質への転換に向けた取り組みとあわせて一層の成長戦略（非住宅分野、海外事業、新規領域）の推進が必要と評価しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （室内装飾関連事業）

室内装飾関連事業においては、ビニールカーテンやクリアロールスクリーン等を中心に非住宅市場や飛沫対策の需要獲得に努めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため展示会等のイベントの中止や従来の営業活動自粛等により、売上高は15,319百万円（前年同期比6.0%減少）となりました。セグメント利益については、引き続き展示会の中止による販売促進費の抑制や原価低減活動、生産性向上の推進に努めた結果、761百万円（前年同期比27.6%増加）となりました。

#### （その他）

その他の事業では、ステッキやシルバーカー等の介護関連用品の販売活動や原価低減等を推進しましたが、小売店の休業や外出自粛による需要減の影響を受けた結果、売上高は221百万円（前年同期比18.7%減少）、セグメント利益は0百万円（前年同期比83.7%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、原材料及び貯蔵品等の増加があったものの、受取手形及び売掛金等の減少により、前連結会計年度末と比較して678百万円(3.3%)減少し、20,107百万円となりました。

負債については、電子記録債務、未払費用等の減少により、前連結会計年度末と比較して993百万円(11.0%)減少し、8,009百万円となりました。

純資産については、その他の包括利益累計額の減少があったものの、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末と比較して315百万円(2.7%)増加し、12,098百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は、流動資産、流動負債がそれぞれ減少し、流動比率は229.9%（前期末219.7%）となっております。また自己資本比率は、59.9%（前期末56.4%）となっております。健全性を維持しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月14日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,729,765	3,885,465
受取手形及び売掛金	5,802,998	4,883,079
有価証券	100,000	—
電子記録債権	2,129,095	2,472,237
商品及び製品	1,311,358	1,322,696
仕掛品	250,256	213,135
原材料及び貯蔵品	1,850,384	1,929,690
その他	461,134	325,149
貸倒引当金	△1,397	△6,370
流動資産合計	15,633,595	15,025,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,140,884	5,140,672
減価償却累計額	△4,390,603	△4,393,035
建物及び構築物(純額)	750,280	747,637
機械装置及び運搬具	3,942,375	3,906,042
減価償却累計額	△3,349,028	△3,360,917
機械装置及び運搬具(純額)	593,347	545,124
工具、器具及び備品	4,421,196	4,319,187
減価償却累計額	△4,203,475	△4,116,988
工具、器具及び備品(純額)	217,720	202,199
土地	1,229,806	1,229,806
リース資産	321,114	306,583
減価償却累計額	△156,593	△188,526
リース資産(純額)	164,521	118,057
使用権資産	64,121	50,838
建設仮勘定	13,843	68,871
有形固定資産合計	3,033,639	2,962,534
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	474,802	538,644
長期貸付金	1,070	110
退職給付に係る資産	634,502	642,895
繰延税金資産	130,232	119,154
その他	370,865	416,131
貸倒引当金	△1,216	△22,353
投資その他の資産合計	1,610,257	1,694,582
固定資産合計	5,152,059	5,082,563
資産合計	20,785,654	20,107,647

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	969,136	876,652
電子記録債務	1,997,967	1,716,558
短期借入金	1,249,550	1,705,810
1年内返済予定の長期借入金	694,750	528,500
リース債務	83,065	79,474
未払金	604,672	516,474
未払費用	659,626	393,984
未払法人税等	293,578	36,058
その他	561,271	638,378
流動負債合計	7,113,619	6,491,891
固定負債		
長期借入金	987,250	590,250
長期リース債務	170,001	110,444
繰延税金負債	564	84,169
役員退職慰労引当金	1,008	—
退職給付に係る負債	405,958	396,481
資産除去債務	128,759	130,090
その他	195,849	205,966
固定負債合計	1,889,391	1,517,403
負債合計	9,003,010	8,009,294
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,346,502	1,347,410
利益剰余金	9,435,047	9,868,231
自己株式	△507,580	△495,339
株主資本合計	11,443,969	11,890,302
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,622	148,188
繰延ヘッジ損益	129,189	2,620
為替換算調整勘定	△23,585	△57,602
退職給付に係る調整累計額	79,338	59,177
その他の包括利益累計額合計	284,565	152,384
非支配株主持分	54,108	55,665
純資産合計	11,782,643	12,098,353
負債純資産合計	20,785,654	20,107,647

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	16,570,445	15,541,501
売上原価	9,576,074	8,801,651
売上総利益	6,994,370	6,739,849
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,486,543	1,447,236
広告宣伝費	311,446	186,481
販売促進費	251,575	182,706
貸倒引当金繰入額	109	26,109
役員報酬	182,909	66,401
従業員給料及び手当	1,792,256	1,747,547
従業員賞与	333,580	376,856
退職給付費用	59,501	80,843
役員退職慰労引当金繰入額	899	184
福利厚生費	432,228	422,340
減価償却費	225,219	226,382
賃借料	394,508	369,690
旅費及び交通費	249,923	193,188
研究開発費	16,937	10,418
その他	654,332	641,230
販売費及び一般管理費合計	6,391,973	5,977,618
営業利益	602,397	762,230
営業外収益		
受取利息	10,187	7,880
受取配当金	19,568	18,611
スクラップ売却益	7,546	7,758
為替差益	—	2,429
その他	16,825	18,112
営業外収益合計	54,127	54,793
営業外費用		
支払利息	25,952	21,358
売上割引	8,319	8,192
為替差損	173	—
その他	2,158	734
営業外費用合計	36,604	30,285
経常利益	619,921	786,739

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,662	1,055
投資有価証券売却益	—	4,633
特別利益合計	1,662	5,689
特別損失		
固定資産売却損	738	—
固定資産除却損	7,839	1,312
特別損失合計	8,577	1,312
税金等調整前四半期純利益	613,005	791,115
法人税、住民税及び事業税	115,732	125,258
法人税等調整額	72,822	140,932
法人税等合計	188,555	266,191
四半期純利益	424,450	524,924
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△50	2,556
親会社株主に帰属する四半期純利益	424,500	522,368

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	424,450	524,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,458	48,566
繰延ヘッジ損益	13,090	△126,569
為替換算調整勘定	△31,154	△34,992
退職給付に係る調整額	△49,332	△20,184
その他の包括利益合計	△50,937	△133,180
四半期包括利益	373,512	391,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	374,632	390,187
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,120	1,557

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年7月10日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この処分により自己株式は12,240千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は495,339千円となっております。

(追加情報)

当社連結子会社は、役員の退職慰労金の支払いに充てるため、役員退職慰労金支給に関する内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上しておりましたが、2020年5月8日開催の連結子会社取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議しました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打切り支給額の未払い分1,192千円を、「長期未払金」として固定負債の「その他」に含めて表示しております。